

連邦政府・管轄州政府による発表（4月28日付）

【カナダ全般】

（28日）11時、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

- カナダは感染カーブを平坦なものとすることに成功し、いくつかの州は一部業種の再開を検討している。しかし、これを性急に進めた場合には、これまで得られた成果が台無しになる危険性があることを指摘したい。
- 今般、隔離解除に当たってのガイドラインと、学校や業界によって遵守されなければならない原則を、各州との協働で策定した。（質問に対し、）このガイドラインは本日午後に公開される。ガイドラインは、各州によって隔離解除を進める前に遵守されなければならない基本原則を定めている。
- 州境の移動は各州が管理するが、仮に新型コロナウイルスの蔓延等が起こる場合には、連邦政府は介入する権利を留保する。
- （父親として自分の子供を学校に送るのかとの質問に対し、）ルソー・ケベック州首相に同意したわけではない。まだ2週間あるので、きちんと対人距離などの規制が守られるのか、現場で執られる措置を確認したい。
- 我々はこれまで以上にアジア系カナダ人への差別や反ユダヤ主義と闘わなければならない。この国において憎悪は許されない。

【ケベック州】

（1）（28日）13時、ルソー州首相、フィッツギボン経済大臣他が記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

【ルソー首相】

- 新型コロナウイルス感染による死亡者のうち、97%は60歳以上であり、また、高齢者施設とそれ以外（例えば一般家庭）で感染カーブは2分化し、高齢者施設以外ではカーブは過去2週間、比較的安定している。高齢者施設以外で状況は制御できているので、漸進的な経済の再開を行っていく。
- 再開を行う業種は、①外へのアクセスのある小売業、②土木・建設業、③製造業である。仮に再開後に集団感染が起こる場合には、公衆衛生局は再度閉鎖することも命令できる。
- （質問に対し、）レストラン、観劇等の観光業種については、現時点で再開計画はない。
- （集団免疫の考え方に関する質問に対し、）集団免疫の考え方には基づかない。それが効くとの確証は得られていない。これは昨日、学校再開についての検討基準に含まれていない旨説明したことと同じである。
- （アルーダ公衆衛生局長）時に我々の立場がWHOやカナダ連邦政府に反しているかのように言われるが、我々の考え方は彼らと軌を一にしている。我々はWHOが推奨する同じ基準を適用して検討する。

【フィッツギボン経済・イノベーション大臣】

- 現在、約120万人が一時的休業している。保健省の許可を得たので経済省は段階を追って経済再開を行う。しかし、全ての業種について、引き続き可能であればテレワークを継続してほしい。

5月4日

・外への直接の出入口を有する小売業（モントリオール大都市圏以外）

・卸売業(モントリオール大都市圏以外)

5月11日

・外への直接の出入口を有するモントリオール大都市圏の小売業

(但し、モントリオール内外に拘わらず、空間を共有するモール等の商業施設は閉鎖を継続)

・卸売業(モントリオール大都市圏)

・建設業(既に住宅建設は再開済み)

・製造業(モントリオール大都市圏を含む。但し、工場であれば50人+それを超える従業員の50%まで。)

5月25日

・全ての製造業(人数制限なし)

●商業・物流セクターで19万6千人、製造業で17万6千人、建設業で8万5千人、合計で約50万人が復帰する。

しかし、全ての業種において、従業員は規制措置を引き続き遵守しなければならない。

●日曜日に小売業が閉鎖される措置は、5月31日まで延長される。(但し、薬局、ガソリンスタンド、ガレージ、テークアウトレストラン、食料店は除く)

●歯科、検眼医、理髪業等について再開は決まっていない。

ケベック州の経済活動や学校等の再開に係る同州特設ページ

<https://www.quebec.ca/sante/problemes-de-sante/a-z/coronavirus-2019/reprise-graduelle-activites-mesures-ralentissement-covid19/#c57355>

(2)27日午後に行われたロベルジュ州教育大臣による記者会見の要旨は以下のとおり。

●小学校と保育園は、モントリオール大都市圏外は5月11日、同大都市圏は状況が許せば5月19日に再開する。中等・高等教育施設は引き続き8月末まで閉鎖する。

●成人向け一般教育施設は引き続き閉鎖し、遠隔学習を行うが、職業訓練についてはグループを半分にし、対人距離を確保した上で実技を許可する。

●2メートルの対人距離確保のためクラス当たりの生徒数は最大で15人とする。

●登校・登園は義務ではないが、特に成績が芳しくない子供や、特別な学習支援が必要な子供は可能であれば学校に戻ってほしい。現在提供しているポータルや毎週Eメールで送付する教育キットは継続する。

●今週より、学校と確認した上で、保護者は生徒が学校に置き去りにしている荷物を取りに行くことができる。

●州政府は Telus と Apple と提携し、ネット環境へのアクセスがない生徒に対して携帯電話ネットワークに接続された1.5万台のタブレットを貸与する。州政府はまたケベック大学通信課程 TELUQ と提携し、5月4日より教員が遠隔学習・通信教育のスキルアップができるようにする。

●保健局勧告遵守、対人距離確保、最大15人クラスを実現するためには様々なロジスティック上の準備が必要である。保護者は学校再開1週間前までに子供を登校させるか否かを学校に連絡してほしい。

●保育園で保育士1人が受け持てる人数は通常の半数とする。園の受け入れ人数は稼働率の最大30%とする。

【ノバスコシア州】

(28日)現地15時, マクニール州首相他が記者会見を行ったところ, 同要旨は以下のとおり。

- A) The Premier acknowledged the COVID-19 deaths which occurred over the weekend and today, and highlighted the National Day of Mourning.
- B) Dr. Strang updated the statistics of the day, 15 new cases, and 3 new deaths (at least 4 of the 15 new cases are from Northwood per Q&A). He highlighted the good news that 57% of cases (522 cases) have recovered. NS is making progress, there is a reduction of community spread. Most are in HRM, but all regions are at risk.
- C) Currently 10 long-term care facilities have declared COVID-19 cases, involving 218 residents and 95 staff, the majority of which are at the Northwood facility (199 residents and 78 staff per Q&A).
- D) He addressed where NS is as regards easing back measures. NS is, like other provinces, using the national guideline to develop its plan. There is still a significant amount of virus activity in NS, so still premature for several more weeks, but they are working on it. This will be a slow, deliberate, and phased process, while watching the impact on COVID-19 spread carefully.
- E) He highlighted that regardless of any easing back of restrictions, social distancing, proper hand hygiene, and restrictions on gatherings will still be in place for months.
- F) The Premier addressed the situation of schools and daycares, stating they will stay closed until after the long weekend in May (Victoria Day weekend, May 16-18). During Q&A, he added that this situation will be re-evaluated closer to Victoria Day weekend and a decision would be taken then.
- G) Dr. Strang said the epidemiology shows it was likely reached in the last week or two; however, it may not just be one distinct peak, it can have ups and downs over time.

Nova Scotia Reports Three More Deaths, Fifteen New Cases of COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200428003>

La Nouvelle-Écosse annonce 3 nouveaux décès et 15 nouveaux cas de COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200428002>

(ニューブランズウィック州, プリンスエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州)

※ プリンスエドワードアイランド州

(28日) **Province outlines plans to “Renew PEI, Together”**

<https://www.princeedwardisland.ca/en/news/province-outlines-plans-renew-pe-together>

- Plan to ease public health restrictions announced
- To be implemented in four distinct phases with a progressive lifting of public health measures on individuals, communities and organizations over three-week periods:
Phase 1 (starting May 1, 2020); Phase 2 (starting May 22, 2020); Phase 3 (potential June 12, 2020); Phase 4 (looking ahead)